



すずしろ 22 2017 4 月報

すずしろは大根 それは大地の豊かな恵の象徴 22世紀につなげる農のあり方を 共に考える会

『 援 農 』 活 動 状 況

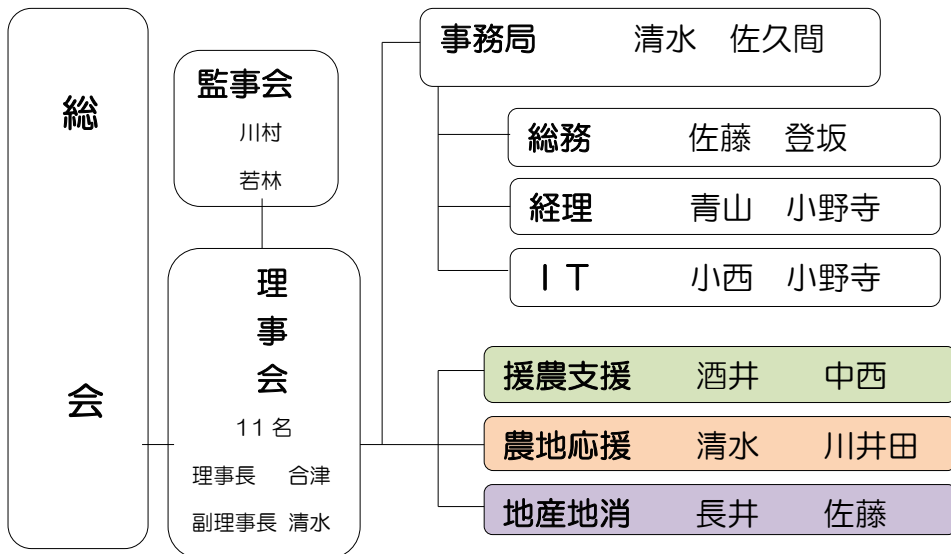
三寒四温のこの季節 畑では トラクターによる耕耘 ジャガイモの定植 のらぼう・レタスの収穫などの風景が見受けられるようになりました。雨が降りますと 野菜は 一段と成長し みどりを増して その速さにはおどろかされます。援農活動 ありがとうございます。

3 月 の 援 農 状 況

援 農 時 間	1446 時間	[昨年同月	1467 時間]
受 入 農 家	16 軒	[17 軒]
参 加 会 員	46 人	[44 人]



すずしろ 22 平成 29 年度 運用体制



3/11 「お父さんお帰りなさいパーティ」
会の PR と会員募集

年間 援農目標時間 18000h

既設 3 か所・62 区画+新規 10 区画

料理教室+であいふれあい市(第三土曜日)

援農作業での 特記連絡事項

- ①農家所有車に関しての 二課題
I 運転 II 同乗 いずれも農家責任下での運用管理であることの確認
- ②傷害保険について 「安全第一」 傷害発生時窓口 合津 080 1351 4860



新規 市民農園 開設計画

小比企町の『コスモスファーム』に隣接した農地に 『タンポポファーム』の開設を計画し 3/27 八王子市と農業委員会に申請しました。

4/28 の農業委員会で承認いただけましたら 会員を募集します。今回は比較的小規模で 50㎡のものが 10 区画。17000 円/(区画・年)。いかがでしょうか。

問合せ先 川井田・合津 (080-1351 4860)





鈴木俊雄さん

息子さん、3名のパートさん、すずしろ22からは7名の固定の方が援農に入り、有機栽培に力を入れた作物を育てています。鈴木俊雄さんが有機栽培を始めたのは約40年前。当時、東京では例が無かったため、参考にする農家がありませんでした。農薬を減らしての栽培はとても難しく、試行錯誤を繰り返しながら今の手法に辿り着いたそうです。

どの時期にどの野菜が採れるかを試し、旬の野菜をつなぎ合わせると化学農薬を使わなくても1年中野菜を作ることができるようになったそうです。

冬でも10品目程、収穫量の多い季節は20品目になります。

長年の土作りの技術で野菜の味が美味しくなり、トマトは目隠しテストで「一番美味しいトマト」に選ばれた事もあるそうです。

直売所には口コミで知った方が遠方からも買いにきます。

鈴木農園さんは2014年「第63回全国農業コンクール」で優秀賞を受賞されました。

野菜の出荷先はスーパー5店（ねぎぼうずなども）、学校給食、共同購入会、40年前から販売している団地など。

NPO関係の方からミャンマーへの農業指導の依頼があり、すでに5回ミャンマーに土作りを中心とした農業指導に出向いているそうです。

紙面の都合上、掲載できませんが、とても興味深い沢山のお話を伺うことができました。「有機栽培にしたら、土の中の事が気になるようになった。虫の種類、虫の動き、土の中の事をもっと知りたくなった。農業が面白くなった。」

最後にそうおっしゃっていたことがとても印象深かったです。（訪問者 小野寺・佐藤）



ミャンマーにて



息子さんとパートさん

元気いっぱい水菜

3月度 定例理事会より

3月17日 台町市民センター

- | | | |
|---------------|------------------------------|------------------------|
| ① 援農活動の実績 | 2月実績の確認 | 農家別状況の把握 |
| ② 農家所有の車両について | 運転代行・同乗 | 現状把握・農家責任下での運用管理の確認 |
| ③ 新規農園開設の動き | 農家と基本合意 | 事業計画づくり 10区画 17000円/区画 |
| ④ グッドホーム野菜販売 | 「であいふれあい方式」は課題が有り 会員個人の応援方式へ | |
| ⑤ 名簿管理ルーティン | 「一般名簿」と「会計元帳」の二通りとし 詳細次会持ち越し | |
| ⑥ 会員名称の統一 | 会員 = 「援農会員」+「農家会員」とする 等 | |

チョットと耳にした情報・アドバイス

- 大根 3/30の誕生日の花。花言葉は「適応力」。葉の部分には根より5倍のビタミンCを含む。
- かぶ 4/1の誕生日の花で 花言葉は「慈愛」。その独特の甘さ 舌触りからの連想か。

事務局からの お知らせ

人材 - 農家需要と市民意欲のマッチング

(1) 桜吹雪の中で

桜吹雪の中 のらぼうを収穫する という 絵の様な風景を拝見しました。「桜花を目途に農作業を考える」との話もお聞きしました。援農活動へのご参加 お待ちしています。

(2) 傷害保険

援農作業は 引き続き『安全第一』に御配慮下さい。傷害保険の窓口は 今年度 合津が担当。080 1351 4860 通院 3000円・入院 5000円/日 死亡 500万円。

(3) たけのこ掘り

一部日程変更 4/16 4/22 4/23(中止) 4/29 5/3 5/5(追加) 恒例の筍掘りイベントを計画しました。今年は 筍の動きが もうひとつです。以上